

周南市立 新南陽市民病院だより

電話：0834-61-2500

FAX：0834-61-2501

メールアドレス：renkei@city-hp.or.jp

ホームページ：http://www.city-hp.or.jp



新南陽市民病院の基本理念

市民に奉仕する医療

1. 市民のための「地域病院」であること
2. 医療及び健康を求める全ての人々に、親しまれる「開かれた病院」であること
3. 健康・福祉との連携にも積極的に寄与し、「市民コミュニティー」を形成すること
4. 病院も進歩と変化に対して、発展し、成長し続ける「伸びゆく病院」であること

新南陽市民病院の特徴

当院の管理運営は「公設民営方式」で指定管理者制度に基づき財団法人医療公社に委託され、自治体の「信用力」と民間の「柔軟性・機動性・経済性」を活かしながら、管理運営を行っています。

また、施設医療環境面においては、外来診療機能部門の集中、病室の快適な居住性や診断精度の高いMRI、マルチスライスCT、血管造影装置など最新の機種を備えています。

目次

CONTENTS

部門紹介	2
ゆめ風車行事報告	4
特集	4
みなさまの声	5
地域連携室だより	6
医事統計	7
外来診察一覧表	8



部門紹介

手術室 ～師長 平野 多美子～

新南陽市民病院3階には、手術室、透析室、物品管理室があり、その中で手術室は師長、主任を含め5名の看護師と透析室、外来棟の応援を受けながら日々頑張っております。

麻酔科医師が非常勤のため全身麻酔での手術は、外科が火・木曜日、整形外科が月・金曜日、泌尿器科が木曜日に行われ、他に硬膜外麻酔や局所麻酔での手術が主に火・水曜日に行われています。手術内容としては外科は消化器手術が主で、腹腔鏡下での胆嚢摘出術や結腸切除術、虫垂切除術、また一般開腹術（胃、結腸、膀胱など）、ヘルニア根治術、乳房の手術などがあります。整形外科は、主に腰椎椎間板ヘルニアや腰部脊柱管狭窄症、各所の骨折手術、関節鏡やアキレス腱手術などで、泌尿器科は前立腺、膀胱、腎臓手術やシャント造設などがあります。他に脳外科の慢性硬膜下血腫の手術や眼科の白内障手術なども行われています。

手術室看護師は、患者さんが安心して手術が受けられるように術前訪問を行っています。手術室は入室から退室までが病棟と比べ短時間ではありますが、手術室の中ではリラックスできるように音楽を流したり、手術の体位で圧迫や苦痛を伴わないように安心・安全をモットーに看護しております。また術後訪問も行い今後の看護に役立てています。研修会などにも積極的に参加し、自己研鑽していきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願い致します。



手術室スタッフ
(正職員5名)

人工透析室 ～主任 小西 章子～

新南陽市民病院の人工透析室は、月・水・金曜日は午前・午後2回、火・木・土曜日は午前1回の血液透析を行っています。

透析ベッドは10床あり、うち1床は個人用装置を設置し個室透析や病棟での透析に対応しています。

平成20年にRO装置、透析液供給装置、各自動溶解装置を更新後、平成21年には、全コンソール10台の最新機種への更新を行い、より安全な透析が可能となりました。血液透析以外に血液濾過透析（HDF）、血液透析以外の血液浄化に血漿交換（PE・DFPP）、血液吸着（DHP・PMX・白血球除去療法）、血漿吸着（ビリルビン吸着）、持続的血液濾過透析（CHDF）等、患者さんの病状に適した治療を行っています。

週2～3回、1回に3～5時間の透析時間と通院時間を考えれば多くの時間を人工透析室で過ごされることになります。デジタル放送開始に伴い各ベッド1台ずつテレビを設置し、透析後もゆっくり食事をとって頂け快適に過ごせるような環境を整えています。

医師、看護師、臨床工学技士がチーム医療体制を組み、患者さんの訴えや要望に耳を傾け安全、安心な透析ライフを過ごして頂くよう努めています。



人工透析室スタッフ
(正職員7名、臨時職員2名)

薬剤部

～部長 木本 裕郎～

私たちは、常日頃から、「薬あるところに薬剤師あり」を目標に掲げ、他の医療スタッフとの協力の下に、安全な医療が提供できる体制作りを目指しています。

これまでに、力を注いできた事は、①入院患者さんの薬歴調査による安全性の確保、②入院中は、定期的訪問による、効果や副作用の確認、ならびに質問への応答、③薬は、一回量包装など、わかりやすい形で提供する、④お薬説明書やお薬手帳を用いて、わかりやすい情報を提供する、⑤薬の取り違い防止のための患者単位でのセット、⑥より高いレベルの安全性が要求される注射薬や、市販されていない特殊な薬の無菌調製、⑦使用する医薬品の品質確保、⑧薬の安全性や有効性に関する膨大な情報の収集と評価、⑨感染制御のために必要な消毒薬や抗生物質の評価、⑩外来患者さんへの薬調剤、などがあります。

これらについては、今後も、より高いレベルで提供できるように努力してまいります。

最近の新しい試みとして、病棟における業務の拡大があります。直接患者さんの目には触れない事が残念ですが、薬剤師としての専門性を最大限に活かして、これまで以上に安全なチーム医療の遂行や、医師の負担軽減のために役立つような活動とする事が目標です。そのためには、これまで取得してきた日本臨床薬理学会指導薬剤師、感染制御専門薬剤師、日本糖尿病療養指導士、漢方薬・生薬認定薬剤師、NST専門療法士、BLSインストラクター等のさまざまな専門資格を、どのように還元すべきかと言うことを考えていかなければなりません。その他にも、今後、地域医療における中心的な役割が果たせるように、近隣の医療機関や薬局との連携、薬剤師育成のために必要な、薬学部学生の教育にも力を注いでいきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



薬剤部スタッフ

(正職員6名、委託職員2名)

※実習生 2名 10/1現在

放射線室

～室長 蔵永 紀靖～

放射線室では、私たち診療放射線技師がさまざまな装置で患者さんの検査を行い、画像情報を提供しています。当院の主な装置としては、64チャンネルマルチスライスCT、MRI(1.0T)、骨密度測定装置、乳房撮影装置、血管撮影装置、X線透視撮影装置、一般撮影装置などがあります。私たちは、これらの装置の能力を最大限にいかし、質の高い画像を提供できるよう、日々検査技術と医学的知識のレベルアップに努めております。

また、当院は、画像をネットワーク上で見ることができRIS（放射線科情報）& PACS（医用画像保管管理）システムを導入（2007.3）しておりますので、検査後すぐに画像を見ることができます。

放射線室のスタッフ8名は、患者さんが安心して気持ちよく検査を受けていただけるよう、一人一人が「思いやり」の精神を持って接するよう心がけております。検査について疑問に思ったことやわからないこと、放射線被ばくについての不安などがありましたら、何でも遠慮なくスタッフにお尋ねください。



放射線室スタッフ

(正職員6名、臨時職員1名、

委託職員1名)

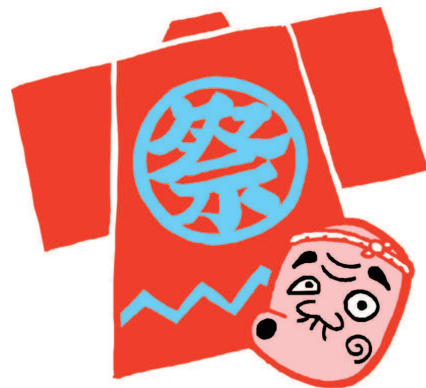
介護老人保健施設ゆめ風車行事報告

夕涼み会

介護福祉士 山田 明美

日暮れも少しずつ早くなり、秋の気配が感じられる中、平成24年8月25日(土)「ゆめ風車夕涼み会」を開催しました。「利用者参加型の行事を提供する」という目標のもと、入所・通所の利用者さんと共に、行燈の作成、うちわの作成を行い、夕涼み会当日は女性の利用者さんにはお化粧をして参加をしていただきました。

出店では社会福祉協議会新南陽支部・南陽工業高等学校・徳山大学からボランティアの方々のお手伝いをいただき、焼き鳥・フランクフルト・枝豆・かき氷の販売を行いました。一番人気は飲み物のコーナーのノンアルコールビールで、中には「酔っ払った!？」と話しながら美味しそうに飲まれている利用者さんもしゃいました。



年々ご家族の参加が増え、今年は約40家族の参加がありました。今年生まれたばかりのひ孫さんを連れ家族4世代で参加の方もおられ、一緒に焼き鳥を食べたり、ノンアルコールビールで乾杯したり、久しぶりの家族の時間を過ごしていただくことができたように思います。

普段と違う職員の浴衣姿に「まー、綺麗じゃね!」とお褒めの言葉をいただいたり、「あんた、えーのー。惚れ直した」と男性利用者さんから愛の告白をされたりと、普段よりも近い距離で利用者さんと関わりを持つ事ができました。

ご参加の皆様、御協力ありがとうございました。

特集 最後の選択

脳神経外科部長 藤井 康弘

『最後の選択』と言っても、不治の病で一か八かの治療法を選択することではありません。

脳の病気は、脳卒中であれ頭部外傷であれ急に起こります。一番問題なのは意識がなくなってしまうということです。そのため、今後の治療方針を本人が決められないということになります。寝たきりで意識も朦朧として、口からご飯が食べれないという状況でも、今まで日本ではとにかく延命治療をしないといけないようになっていました。しかし、最近は高齢者の水分や栄養補給などを開始しない、あるいは中断することもある程度可能となってきています。本人が「延命治療をしてくれるな」というような希望を予め家族に伝えておくと、いざという時に家族も困らずに済むようです。具体的に、「検査はしてもいいけど手術はなあ」とか、「輸血や経管栄養はしたくない」、とかもあります。



最後の選択とは、自分の希望する医療を予め考えて家族に伝えておくということなのでした。

みなさまの

市民病院では、外来・入院患者さん、お見舞い等の皆さんから様々なご意見ご要望をいただいております。いただいたご意見等につきましては、検討し、できるところから改善しております。お寄せいただいたご意見等につきましては一階の掲示板に掲示しております。今回は、今までいただいたご意見等の中から選んでご紹介いたします。今後とも叱咤激励をお願いいたします。

Q

4階のスタッフの方には、大変良くしていただきました。疑問や不安な要素には早めに対処していただき助かりました。事前の放送も心構えができ、安静にして待つ事もでき、分かり易いと思いました。特に消灯前の放送内容はステキでした。ただ「お見舞いの方はおひきとり下さい」・・・もう一言、そえてあると更に良いのになと感じましたが。また、物品・設備もよく、車輪音もさほど気にならず静かな環境であったと思います。いろいろ参考になる事がありました。快適な入院生活を送る事ができ感謝しております。鈴木先生・橋本先生、優しい対応ありがとうございました。

A

貴重なご意見をありがとうございます。

ご提言いただきました放送内容につきましては、各病棟で多少異なっておりますが、今後は統一し、配慮ある放送内容に改善していきます。

また、感謝のお言葉をいただき、誠にありがとうございます。今後も患者さんに快適な入院生活を送っていただけるよう、看護師をはじめスタッフ一同努めてまいりますので、お気づきの点等ございましたら遠慮なくお申し出下さい。

Q

市民病院の看板が車からでは小さくて見えにくい。

A

貴重なご意見をありがとうございます。

道路上に設置してあります案内版の形状及び色につきましては、定められた規定に従って設置しております。ご不自由をおかけしておりますが、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

Q

中庭を上から下に見ているとさみしい。せっかくの中庭なので緑のものとかあるとうれしいですが・・・防火防災上無理？

A

貴重なご意見をありがとうございます。

病院建物中央部にあります吹き抜け部分は、1階検査室の明かり取り窓となっております。そのため、建物の構造上、植物などを設置することは、不適切となりますので、ご理解をいただきますようお願いいたします。今後も、何かお気づきの点がございましたら、ご遠慮なくお申し出ください。

秋のレシピ

《糖尿病食レシピ(ヘルシー酢豚)》

～糖尿病の食事ガイド(AJINOMOTO)よりアレンジ～

材料(2人分)

- ・豚ヒレ肉 150g ・玉ねぎ 1/2個 ・赤ピーマン 1個
- ・しめじ 1/2パック ・チンゲン菜 1/2株
- (a) こしょう 少々、卵 1/2個、小麦粉 大さじ1
- (b) カロリーゼロ甘味料 大さじ1/2、しょうゆ 大さじ1/2
ケチャップ 大さじ1/2、水 カップ1/6、中華だし 小さじ1/4、片栗 小さじ1
- (c) 酢 大さじ1、ごま油 小さじ1/4

作り方

- 1、玉ねぎは1cm幅のくし形に、赤ピーマンは2cm角に、しめじはほぐす。チンゲン菜は葉と軸に分け、軸は縦に6～8等分に切る。
- 2、豚肉は1cmの厚さに切り、(a)をもみ込み、フライパンに油1/6(分量外)を熱く熱した中に入れ、中火で両面を色よく焼き、油をよくきる。
- 3、(2)の油をあけてフライパンをふき、油小さじ1/2(分量外)を熱く熱して玉ねぎを軽く炒め、赤ピーマン、しめじ、チンゲン菜の軸を加えて1分ほど炒める。(b)をよく混ぜて加えて(2)とチンゲン菜の葉をさっと炒め合わせ、(c)を加えてひと混ぜし器に盛る。

一人分:233kcal、
塩分1.5g



ワンポイント!

もう1～2品用意する時は野菜中心のおかずを揃えましょう。ご飯150g(240kcal)と合わせると500～600kcal/食です。

地域連携室だより

地域連携室(直通)
TEL 0834-61-3250 / FAX 0834-61-3211

◆当院脳神経外科では、ボツリヌス療法を行っています。

ボツリヌス治療とは、ボツリヌス菌が作り出す天然のたんぱく質を有効成分とする薬を筋肉内に注射する治療法です。

ボツリヌス療法によって、次のような効果が期待できます。

- ・手足の筋肉がやわらかくなり、動かしやすくなることで、日常生活動作が行いやすくなります。
- ・リハビリテーションが行いやすくなります。
- ・関節が固まって動きにくくなったり、変形するのを防ぎます。
- ・介護負担が軽くなります。
- ・痛みをやわらげる効果が期待できます。



参考文献～『脳卒中の後遺症』グラクソ・スミスクライン株式会社

詳細につきましては、当院地域連携室までお問い合わせください。

～ブルーサークルイベントのご案内～

当院では、11月14日(水)の「世界糖尿病デー」に際し、地域の方々に糖尿病の理解を深めていただくために右記の日程でイベントを開催いたします。平成17年に第1回目を開催し今年ではや8回目を迎えるにあたり、年々参加者も増え、糖尿病予防への意識が高まっている事がうかがえます。

今年も昨年以上に地域の方々のお力になれるよう市民病院スタッフ一丸となりイベントを盛り上げて行きます。

昨年度の光景



＜相談会＞

＜講演会＞

※当院では、原則毎週火曜・木曜日の14:00～から糖尿病教室を開催しています。参加費・ご予約共に不要ですので、お気軽にご利用下さい。

(ブルーサークルイベント催し物のご案内)

糖尿病週間

糖尿病の発症予防をめざして開催される行事です!
糖尿病が気になる方、関心がある方!どうぞお気軽にご参加ください

11月4日(日) 行事のご案内

尿・血液検査

時間 10:00～10:45

対象 参加自由

※検査は新南陽市民病院に通院されていない方。

相談会

内科、薬、栄養、運動療法、生活面を専門職員が相談に応じます。糖尿病治療に係るストレスチェック。

時間 10:30～11:30 対象 参加自由

講演会

時間 11:30～12:15 対象 参加自由

講師 院長 松谷 朗

事前にお申込みが必要です

糖尿病食の試食会

500キロカロリーを設定した糖尿病食を試食します!

時間 12:20～ 対象人数 25名様

料金 1食/100円(当日)

※今年度は、「長寿社会づくりソフト事業(財団法人 地域社会振興財団)」の補助があります。

お申込み方法

ハガキに「糖尿病食希望」と書いて、「氏名」「住所」「電話番号」を必ず記入し10月19日(金)までに新南陽市民病院へ送ってください。(必着)

応募多数の場合は、抽選とさせていただきますので予めご了承ください。結果につきましては後日ご連絡いたします。

パネル展示 10月29日(月)～11月4日(日)

糖尿病フードモデル(朝・昼・夕食)や、薬剤師、看護師、理学療法士、栄養士など、専門分野の糖尿病関連のパネルを展示します。

場所/新南陽市民病院エントランスホール

ライトアップ情報

11月14日(水)は、「世界糖尿病デー」に伴い、永源山公園の風車がブルーにライトアップされます。

問い合わせ 新南陽市民病院 総務課 〒746-0017 周南市宮の前2-3-15 TEL 0834-61-2500

医事統計

◆月別平均在院日数

(単位：日)

	23年度	24年度	対前年度 (H24-H23)
4月	17.29	17.29	0
5月	18.08	16.72	▲ 1.36
6月	15.92	17.37	1.45
7月	17.68	17.92	0.24
8月	16.32	14.86	▲ 1.46
平均	17.05	16.83	▲ 0.22

◆月別病床利用率

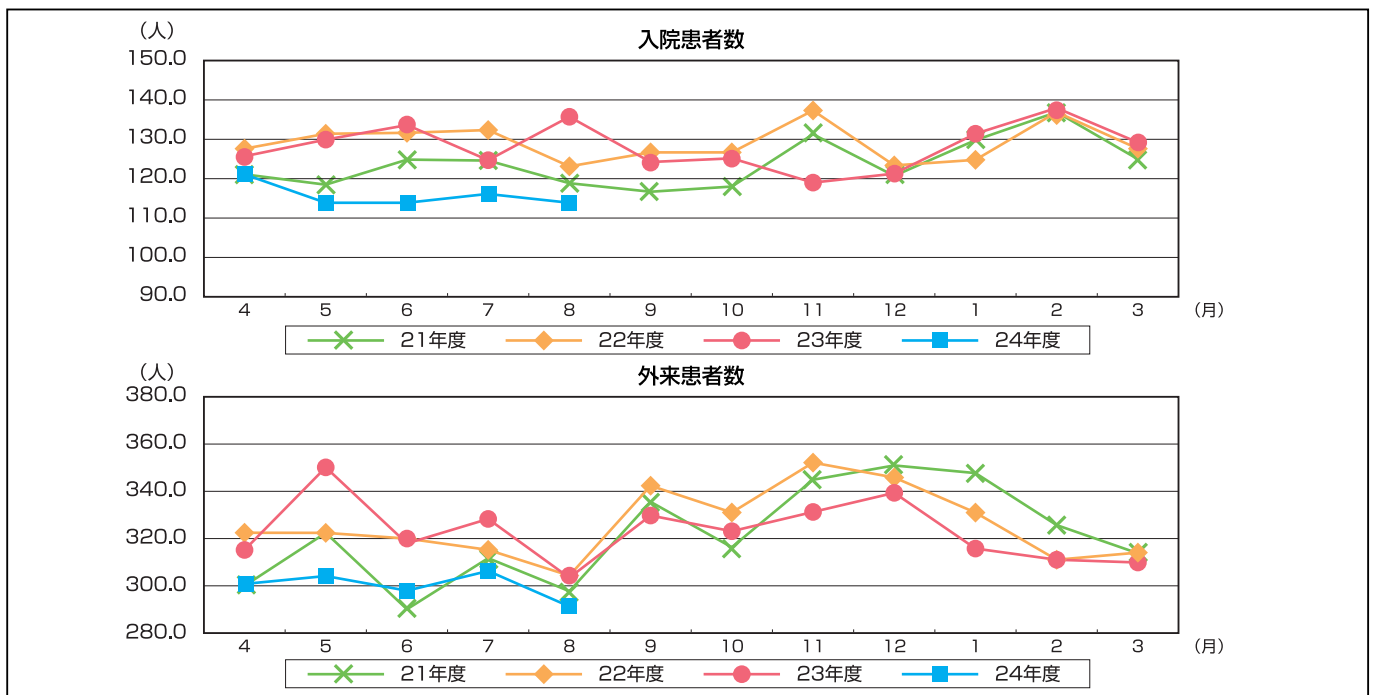
(単位：%)

	23年度	24年度	対前年度 (H24-H23)
4月	83.8	80.7	▲ 3.1
5月	86.5	76.0	▲ 10.5
6月	88.8	76.0	▲ 12.8
7月	83.1	77.7	▲ 5.4
8月	90.0	76.1	▲ 13.9
平均	86.4	77.3	▲ 9.1

◆月別平均患者数

	入 院				外 来			
	21年度	22年度	23年度	24年度	21年度	22年度	23年度	24年度
4月	121.3	127.9	125.7	121.0	300.1	322.3	315.5	301.9
5月	118.0	131.1	129.7	114.1	324.9	322.4	349.3	303.6
6月	125.4	131.5	133.2	114.1	289.8	320.5	318.0	297.2
7月	125.6	132.5	124.6	116.5	312.9	315.6	328.4	306.8
8月	119.6	123.2	135.1	114.1	297.8	304.7	303.1	292.1
9月	117.2	126.8	123.6		336.2	342.1	329.1	
10月	118.7	126.7	124.0		317.6	331.0	324.0	
11月	131.3	137.6	118.4		345.9	351.9	330.7	
12月	121.2	123.4	121.6		351.3	345.8	338.9	
1月	130.0	124.9	132.1		347.0	331.2	314.6	
2月	137.1	136.9	138.5		327.4	311.2	311.7	
3月	125.6	127.7	129.2		314.0	314.5	311.0	
平均	124.2	129.1	127.9	115.9	321.0	325.7	322.3	300.3

◆平均患者数推移グラフ



外来診察一覧表

受付 8:30~11:30

診察 9:00~

平成24年10月1日~

科別			月	火	水	木	金
内科	午前	1診	松谷 朗	鈴木 宗弘	松谷 朗	松谷 朗	鈴木 宗弘
		2診	河野 正輝	田上 耕蔵	河野 正輝	赤澤 哲子	河野 正輝
		3診	赤澤 哲子	桑代 紳哉	赤澤 哲子	桑代 紳哉	桑代 紳哉
		4診	田上 耕蔵	田中 正和	鈴木 宗弘	田中 正和	田中 正和
	検査	消化器	桑代 紳哉	赤澤 哲子	桑代 紳哉	中村 宗剛	赤澤 哲子
		循環器	田中 正和	河野 正輝		河野 正輝	
	午後			頸動脈・ 甲状腺工コ一			頸動脈・ 甲状腺工コ一

外科	午前	月	火	水	木	金
		鈴木 道成	橋本毅一郎	鈴木 道成	橋本毅一郎	鈴木 道成

泌尿器科	午前	月	火	水	木	金
		小西 基彦	小西 基彦	小西 基彦	野村悠一郎	小西 基彦

脳外科	午前	月	火	水	木	金
		藤井 康弘	藤井 康弘	藤井 康弘	藤井 正美	藤井 康弘

整形受付 (月) 8:30~10:30 (火・水・木) 8:30~11:00

整形外科	午前	月	火	水	木	金
	1診	武藤 正記	花岡 篤哉	花岡 篤哉	花岡 篤哉	休診 (手術日)
	2診	小田 裕胤		小田 裕胤	小田 裕胤	
	3診	黒川 陽子	黒川 陽子	黒川 陽子	黒川 陽子	

眼科受付 (月・火) 8:30~11:30
(水) 8:30~11:00
(木) 12:30~14:00

眼科診察 (月・火・水) 9:00~12:30
(木) 13:00~16:15

眼科		月	火	水	木	金
	午前	新川 佳代	新川 邦圭	櫻田 規全	—	休診
	午後	—	—	—	松永 道男	



※変更箇所

眼科…水曜日受付時間 8:30~11:00
木曜日診察医師 石田 → 松永

お問合せ

周南市立新南陽市民病院

〒746-0017 山口県周南市宮の前2-3-15

TEL 0834-61-2500 / FAX 0834-61-2501